

読書の秋を楽しもう!

滋賀県教育委員会では、高校生が「同年代に読んでほしい本」を紹介する取組を行っています。高校生の自主的な読書活動のきっかけづくりや推進につながる、高校生による高校生のための「しがはいすくーおすすすめ本50選」。昨年度の応募作品から、県内の高校生がおすすすめた本を紹介します。

令和2年度「しがはいすくーおすすすめ本50選」応募作品より

高校生がおすすすめたのはこんな本

よく読まれた「作品」ランキング

第1位

『君の臍臓をたべたい』

住野 よる 著

71人/1,997人中

☆☆☆5年連続第1位です!!☆☆☆

本のタイトル	著者
2位 桜のような僕の恋人	宇山 佳佑
3位 また、同じ夢を見ていた	住野 よる
4位 星の王子さま	サン＝テグジュペリ
5位 君は月夜に光り輝く	佐野 徹夜
6位 君の名は。	新海 誠
7位 夢をかなえるゾウ	水野 敬也
8位 天気の子	新海 誠
9位 ナミヤ雑貨店の奇蹟	東野 圭吾
10位 ぼくらの七日間戦争	宗田 理
ツナグ	辻村 深月
世界から猫が消えたなら	川村 元気

高校生自身が審査員となり選定した優秀作品50編を掲載したポスターを作成し、県内高等学校等にお配りしています。「におねっと」の子ども読書活動支援センターにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

ポスターはこちら



読んでみたい本がいっぱい見つかったよ!



<そのほかにおすすすめされた本>

太宰治『人間失格』 中原中也『汚れたつちまつた悲しみに』 カミュ『ペスト』
 司馬遼太郎『人斬り以蔵』 キム・スヒョン『私は私のままで生きることにした』
 ヘミングウェイ『老人と海』 武豊『勝負師の極意』 又吉直樹『劇場』
 高橋啓一『ゾウがいた、ワニもいた琵琶湖のほとり』 など

*HPでは、ほかにも読書啓発冊子や他の年代に向けたポスター等でいろいろな本を紹介しています。

HPIはこちら



問合せ先 生涯学習課 ☎077-528-4652

小・中学校の連携による「共通理解・共通実践」で

「学ぶ力」の向上へ!

滋賀県教育委員会では、子ども一人ひとりの「学ぶ力」の向上に継続的に取り組んでいくため、同じ中学校区内の小・中学校で「滋賀県学びのステップアップ調査*」を実施しています。また、その結果を小・中学校内で共通理解するとともに、「学ぶ力」の向上を共通実践していく取組を支援しています。

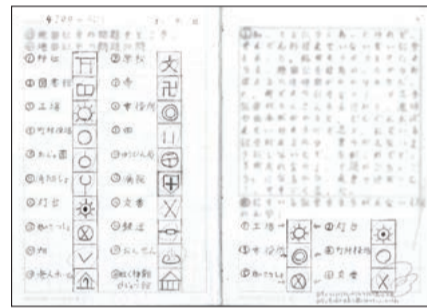
*「滋賀県学びのステップアップ調査」とは、子ども一人ひとりの「学びの伸び」など、学びの状況を経年的に把握することのできる調査です。令和3年度は、守山北中学校区や愛知中学校区を含む7中学校区で取り組んでいます。

愛荘町立愛知川小学校・愛知川東小学校・愛知中学校

両小学校では、中学校の先生を含めてお互いの授業を参観し、子どもが主体的に算数の学習に取り組み、「できる楽しさ」「わかる喜び」を味わえる授業づくりを目指して、共通実践を進めています。



↑算数の学習で自分の考えを説明する児童



↑似ている地図記号に気を付けて練習に取り組む自主学習ノート

守山市立河西小学校・守山北中学校

自分の興味や課題に合わせて、自主学習で「計画・テスト・分析・練習」に取り組むなど、子どもが自発的・計画的に学習を進められるような家庭学習の工夫を始めています。

問合せ先 幼小中教育課 ☎077-528-4662

人権教育課

077-1528-14592

「行ってきます...。」
 朝、家を出ていく子どもの声にいつものような元気がなく気になりました。
 四月になり、友だちから推薦されて登校時の班長になったと、子どもから聞いたときには正直心配になりました。これまで自分の子どもは、どちらかと言えば人前に立って何かをするというタイプではなく、周りの目を気にしながら目立たないように過ごすタイプの子どもだと思っていたからです。学習参観の時などでも、自分から手を挙げて発言する姿を見ることがなく、「せっかく見に行ったのに、なんで手をあげないの?」と聞くと、子どもからはいつも「人前で発表して間違えたら恥ずかしい」という答えが返ってきていました。元気がなく学校へ向かった子どものことが気にはなりましたが、私も仕事があるので駐車場の車に乗り込もうとしていた時、後ろから声がしました。
 「子どもさん、いつも笑顔で頑張っていますよ。」
 振り返ると、ボランティアで子どもたちの朝の登校を見守っていた近所の方でした。その方は、うちの子どもが下級生の様子を気配り、歩くスピードを調整していることや、全体を見ながら時と場合に応じた声かけを丁寧に行っていること等、日々頑張っている様子を話してくださいました。あわせてこの二日は、家に帰りたいと泣きじやくる一年生や、自由気ままに動く他の子どもたちを相手に苦労していることも伝えてくださいました。
 朝の子どもの様子や登校時で苦労している姿とが、つながら心配になりましたが、同時に弱音も吐かず責任を果たそうと奮闘している子どもの姿を想像し胸が熱くなりました。
 その日の夕食時、登校時の様子をそれとなく子どもに尋ねると、
 「これまでの班長さんがすごく頑張ってくれていたことが今ならわかる。」と一言だけ返してきました。てっきり愚痴や泣き言が返ってくることを想像していた私はびっくりしました。子どもの横顔から「自分だつてやれるよ。見ていてね。」そんな声が聞こえた気がしました。今までは子どもに何かあると転ばぬ先の杖ばかり準備してきた私です。心配の種は尽きませんが、必死に踏ん張ろうとしている子どもを見守ろうと思いつき、「何か困ったことがあったらいつでも相談してね。」とだけ伝えました。
 「よし。明日の夕ご飯は子どもが大好きなハンバーグでも作るか!」
 これからも苦労することはたくさんあるでしょうが、一つ一つ乗り越えて日々成長していく子どもを見守れる喜びをかみしめながらそんな思いになりました。私はあなたの一番のサポーターだからね。



「一番のサポーター」



“しがCO2ネットゼロ”ムーブメント

滋賀県では、2050年までに「CO2ネットゼロ」(CO2排出量と森林などによる吸収量を均衡させて実質ゼロにすること)の実現を目指して、県民や事業者等多様な主体と連携して取り組んでいます。持続可能な社会を次世代に引き継ぐために、一人ひとりが省エネなど身近にできることから取り組みましょう。



詳しい内容や行動例はこちら



～守山市立守山中学校での取組～

守山市立守山中学校では、環境の大切さや自然と共に生きる暮らしの重要性を学ぶ環境学習に取り組んでいます。環境保護団体「Fridays For Future Shiga」の出前講座や、三日月知事との環境をテーマにした対話などを通じて、CO2排出削減に向けた取組の重要性などを学んでいます。



問合せ先 CO2ネットゼロ推進課 ☎077-528-3490

健康三原則 スポーツの秋、食欲の秋

生活習慣を見直してみよう!

秋は、快適に運動できる季節です。この時季にお子さんが運動するための生活習慣について見直してみよう。

- ・スクリーンタイム(テレビ、ゲーム、スマホなどの使用時間)の長時間化により、夜型の生活が定着してしまう子どもが増えているといわれています。
- ・夜型の生活習慣は睡眠不足を招き、脳や体の目覚ましスイッチとなる大切な朝食が食べられない原因にもなります。
- ・また、朝食はバランスよく栄養素を摂取することが大切です。
- ・「楽しく、適度な運動」と「ぐっすり睡眠、しっかり朝食」の生活習慣を身に付け、お子さんの体力・免疫力アップにつなげましょう!



楽しく運動するならこちらから→



バランスのよい朝食レシピをつくるならこちらから→



問合せ先 保健体育課 ☎077-528-4627